

1 社会教育

(4) 交通安全・防災・防犯

記号番号	題名	時間	対象	内容	設置年度
①社10	飲酒運転の報い 破滅への道	27分	一般	無謀な飲酒運転による、悲惨な死亡事故、そしてひき逃げ。危険運転致死傷罪の施行後も飲酒運転などの危険な運転者は後を絶たない。この映画は、危険な運転行為をしてしまったドライバーの心の軌跡、訪れる家庭の崩壊、被害者を襲う突然の悲劇、悪質な交通事故の犯罪を訴える。	H17
①社11	見落とさない！「衰え」の信号	23分	一般 高齢者	運転免許を持つ65歳以上の人の増加に伴い、高齢ドライバーが加害者となる事故が急増している。その事故でも最も多いのが「交差点での出会い頭事故」様々な事故事例を検証し、事故原因となる「安全確認を怠る傾向」「危険予測能力の低下」を挙げる。	H17
①社22	築こう！安心・安全なまちを	24分	一般	「子ども」と「地域」を犯罪から守るために「地域安全マップ」の作り方を、わかり易く解説、表記しています。	H19
①社82	震災の記録 I	26分	中・高 ～ 一般	大震災の災禍を、戦前当時の映像そのままに、リアルに伝える記録です。①関東大震災 1923年(大正12年)サイレント ②関西大震災(南海大地震) 1946年(昭和21年) ③福井大地震 1948年(昭和23年)	H22
①社83	震災の記録 II	28分	中・高 ～ 一般	時代を越え、大地震の災禍をリアルに伝える記録映像。 ①暴威の記録—十勝沖地震— 1952年(昭和27年) ②新潟大地震 1964年(昭和39年) ③北日本に地震禍—十勝沖地震 1968年(昭和43年) ④伊豆半島沖大地震 1974年(昭和49年)	H22
①社84	温暖化時代の豪雨災害 その時 あなたは身を守るか？	20分	一般	近年、温暖化現象によるとも考えられる局地的な集中豪雨が頻繁に発生しています。経験したことのない集中豪雨がいつ来てもおかしくない、危険な時代になったのです。また、1999年7月の集中豪雨が引き起こした、地下浸水による死亡事故という新たな形態の災害が発生しました。都市型災害への対策を、実験や被災地のドキュメンタリーを交え分かりやすく解説しています。	H22
①社115	地域で減災 あなたが力 みんなが力	24分	一般	自然現象は防げなくても、被害は減らせる。この考え方が『減災』です。減災の基盤となる「自助」と「共助」の大切さを示し、地域防災への関心と参加意欲、当事者意識を呼び起こします。	H23
①社130	孫と一緒に再発見 高齢者と交通ルール	20分	一般	深刻な問題になっている高齢者の交通事故。この作品は、事故にあってしまったおばあちゃんと自分勝手に自転車に乗っていたおじいちゃんがお孫さんに怒られ、交通ルールの大切さを自覚していく様子を描いています。	H25
①社132	生き抜く 南三陸町人々の一年	99分	一般	東日本大震災後、テレビでは伝えきれない被災者の素顔、生と死が混在し続ける被災地の現実を静かに映し出すドキュメンタリー。2013年ニューヨーク・フェスティバルドキュメンタリー映画部門銀賞作品。	H25
①社147	地震や津波で 死なないために 一心に刻む5つのこと—	15分	一般	首都直下型地震や南海トラフ巨大地震の危険が叫ばれていますが、日本全国、いつどこで巨大地震が起きてもおかしくはありません。いざその時にベストの行動が起これる、日頃からの心構えが必要です。	H25
①社149	おじいちゃんが残してくれたもの	10分	一般	おじいちゃんが亡くなって、おばあちゃん一人で台所に立つことが多くなりました。ある日調理中に、友人から電話が入りつい話し込んだおばあちゃんは…。おじいちゃんが生前にプレゼントしてくれた防災かつぼう着で助かったのです。	H26
①社152	相次ぐ高齢者住宅火災 身近に潜む火災の危険	22分	一般	火災による高齢者の死亡事故が増えている。心身機能の低下による「失火」や「消火の遅れ」が原因である。こうした災害を防ぐためどうしたらよいのか？、最新データに基づいて具体的な解決策を取り上げているのがこの教材である。高齢者はもちろん、地域社会での防災活動にも活用できます。	H26
①社156	地域で守る子どもの安全	17分	一般	子どもたちにとって安心で安全な社会作りをしていく上で、地域として、大人として何ができるか？全国的に増加している「自主防犯グループ」、個人でできる防犯対策などを紹介・解説。	H26

1 社会教育

(4) 交通安全・防災・防犯

記号番号	題名	時間	対象	内容	設置年度
①社162	スマホの落とし穴 親子・地域で考えよう	34分	小・中 ～ 一般	スマートフォン使用時にありがちな問題を6つのドラマで紹介しています。1話ルールは決めただけ・・・2話そんなつもりじゃ・・・3話フィルタリングは大事 4話SNSは便利に使う 5話気をつけて！投稿写真 6話無料ゲームの罠に注意 安全に楽しく使うためのポイントを学んで、スマートフォンを上手に使いましょう。	H27
①社164	火災から自分を守るためには —役立つ防災品—	16分	中～ 一般	ある家を舞台に、3人の男女がクイズ形式で家庭内の火災の原因や対策について学びます。◎家庭内の危険な場所◎火災への対策◎防災品とは◎身の回りの防災品～公共施設など	H28
①社185	水害発生 その時!!	22分	一般	想定を超える水害は、誰にも予測できないもの。「まさか自分のところが・・・」という場所で、深刻な水害は起こっています。命や財産を守るためにはどうしたら良いのか、実際に集中豪雨の被害に遭った地域の現地取材を交え防災の基本的考えを説いています。	H30
①社186	巧妙化する 詐欺手口に備える	21分	一般	連日のように報道される「特殊詐欺」の被害。「私はだまされないから大丈夫」と思っているシニア世代の多くが詐欺グループのターゲットになっています。この作品では、二つの再現映像を検証しながら、その理由と対策をわかりやすく説明していきます。	H30
①社196	見直そう！あなたの運転 ～事故を防ぐための運転操作～	20分	一般	実際の事故事例に学びながら、自身の運転を見直すことを目的にした作品です。アクセルとブレーキペダルの踏み違いによる事故を例に、このような事故がなぜ起きるのか専門家への取材を行い、対策を解説していきます。実際に起きた高速道路の事故、カーブの事故、飛び出し事故の事例を基に、それらの事故はどうすれば防げたのか、安全運転のポイントを学んでいきます。	R 1
①社202	安全運転のため条件 ～危険予測で事故を防ぐ～	20分	一般	車の運転で最も重要なことは、「安全に運転する」ということです。そのためには、様々な交通場面において、「どのような危険があるのか」「次に何が起こるのか」「対歩行者、対自転車は、どのような行動をとるのか」といった危険要因を予測し、的確に回避することが必要です。そこでこの作品では、様々な交通場面の事故事例を検証し、危険予測と回避の方法を具体的にわかりやすく描き、事故防止を強く訴えます。	R 1
①社203	あなたの老後の資金が奪われる！	24分	一般	特殊詐欺の被害防止のために、新聞やテレビをはじめとした各種媒体、駅や銀行のポスター、警察の広報など、様々な方法を駆使して啓発活動が行われてきました。しかし、被害は依然高い水準で発生し続けています。特殊詐欺に関する知識を持っていても、被害に遭うことがあるのです。詐欺師の巧妙な手口をわかりやすく紹介し、詐欺から身を守る最も効果的な方法を解説します。	R 1
①社205	防災を学ぶ 災害時に役立つ知識と サバイバルクッキング	51分	一般	ライフライン(電気・ガス・水道)が止まった時に生活するための様々な工夫(必要な水の量と確保、カセットコンロについて、食中毒防止等)を学びます。また常備品で簡単なおいしい食事が作れる方法をわかりやすく説明します。	R 1
①社206	気象災害から命を守る 「想定外」は、いま起きるかもしれない	本編 21分 証言集 28分	一般	ゲリラ豪雨とそれに伴う災害を中心に取り上げます。お天気キャスターの森田正光さんがナビゲーターとして登場し、わかりやすく解説します。本編映像のほかに、広島土砂災害を経験した方へのインタビューを証言集として収録しています。	R 2
①社216	あおり運転 加害者にも被害者にもならないために	16分	一般	周りの車を威嚇、挑発する行為「あおり運転」を廻る事件が近年立て続けに起き、社会問題になっています。この作品では「あおり運転」の定義から、感情コントロールの方法、具体的な運転方法、あおり運転の被害に遭ったときの対処まで解説しています。	R 2
①社220	赤十字防災セミナー 「災害への備え」	30分	一般	気象予報士の渡辺博栄氏が、災害への備えについて解説しています。地震編では、「身を守る」を最優先にすること、津波への備えなどについて、大雨編では、最新の気象情報の確認や日頃の備え(非常持出袋等)について解説しています。また、自助・共助・公助の重要性を訴えています。	R 3

1 社会教育

(4) 交通安全・防災・防犯

記号番号	題名	時間	対象	内容	設置年度
㊦社222	冬道運転あなたは大丈夫？ 冬道事故防止のポイント	16分	一般	あなたは、冬道で「ヒヤリハット」した経験はありませんか？この作品では、冬道への備えと、様々な路面、気象状況の変化とその対処方法を紹介しています。冬道事故の要因、冬型事故を防ぐために、気象と路面変化による状況判断、暴風雪、悪天候への備えについても紹介しています。「冬道を安全に快適に」走行するための作品です。	R 3
㊦社227	運転免許返上！ あなたは運転いつやめますか？	17分	一般	警察庁は加齢による身体機能の低下を感じる人に対し、運転免許を自ら公安委員会に返してもらう制度を導入しました。地方と都市部の条件の違いをふまえ、免許返納者の現状やサポート制度を紹介します。文部科学省選定。	R 3